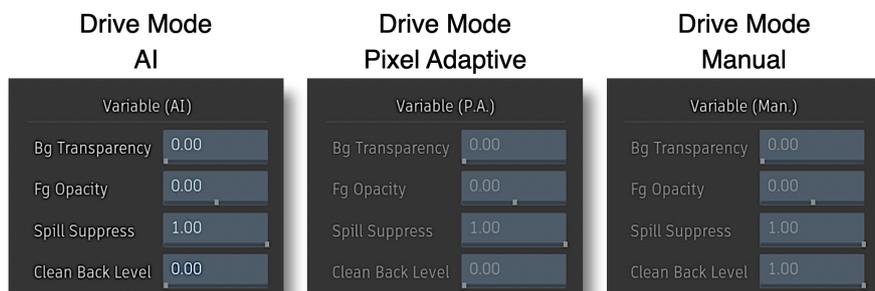




PrimatteAIがバージョン1.3になりました。 Bg Transparency(Bg透明度)などのスライダコントロールが、ドライブモードそれぞれ独立に装備され、モードによる画質比較が容易になりました。 Fgのカラーコントロール機能の強化や外部入力マットの拡張も行われています。このドキュメントではバージョン1.3の注目ポイントを解説します。

ドライブモードごとのスライダコントロール

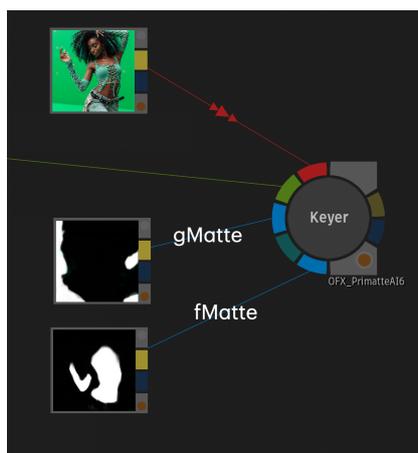
従来のバージョンでは共通となっていたBg Transparency(Bg透明度)などのスライダコントロールが、バージョン1.3ではAI/Pixel Adaptive/Manualの三つのドライブモードそれぞれに独立して備えられています。ドライブモードを変更しながらベストの結果を探りたい場合に、画質比較が容易になりました。



外部入力マットの拡張

従来のガベージマスク用のExtKey入力に加えて、フィルマットの入力が追加されました(5番目の入力)。 ExtKeyはgMatteという名称に変更となり、新たに加わったフィルマットはfMatteという名称になっています。

gMatteはバックスクリーン部分に映った不要なマイクやトラッキングマーカなどを隠すためのガベージマットで、100%ホワイトの部分が無条件に背景になります。 fMatteは前景部分の抜け漏れを埋めるフィルマットで、100%ホワイトの部分が無条件に前景になります。

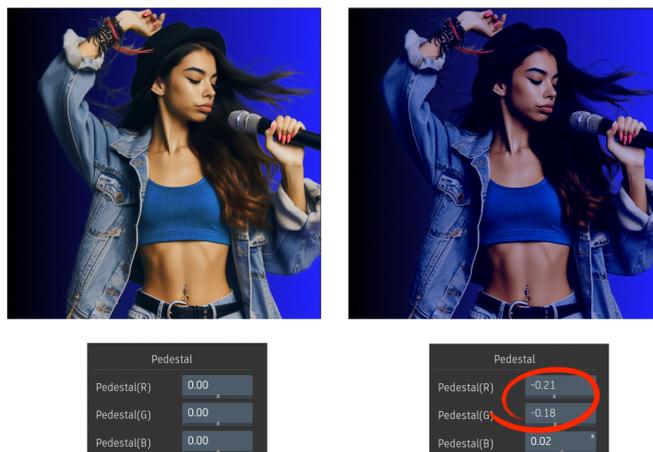


また、これらgMatteとfMatteの入力は接続されると自動的に有効となりますが、接続されていてもマット機能をオフにするスイッチがMatte.Utilページに追加されました。



Fgカラーコレクションの強化

RGBペDESTALコントロールのスライダで負の数値を設定できるようになりました。



ペDESTAL/ゲイン/ガンマコントロールにギャングスライダ（連動スライダ）が装備されまし

た。ギャングスライダ値がRGBスライダの値にオフセットする動作になっています。

Pedestal		Gain		Gamma	
Pedestal(R)	-0.21 *	Gain(R)	1.00	Gamma(R)	1.00
Pedestal(G)	-0.18 *	Gain(G)	1.00	Gamma(G)	0.75 *
Pedestal(B)	0.02 *	Gain(B)	1.00	Gamma(B)	1.00
Pedestal Gang	0.10 *	Gain Gang	-0.05 *	Gamma Gang	0.11 *

さらに、

ofxPrimatteAI Version 1.3では他にも数多くの改良や強化が組み込まれています。

- マルチスレッド処理の改良による処理速度向上
- Mixer Modeのクリーンプレート生成の誤動作抑制
- 前景色分類に利用するリリーフパッチプロセスのパラメータがAIモードとManualモードで独立に
- Matte.Utilページの追加
- Mixer Modeで合成に利用される、gMatte入力から入ってくる外部マスクに対してガンマ調整をするMxMode Gammaスライダの追加

開発元株式会社へミボラ

www.hemibola.com

販売 (株)メディア・ソリューションズ

www.msinc.co.jp

お問い合わせ: info@msinc.co.jp